

研究指導の概要

■ 社会工学学位プログラム

【課程：博士前期課程】

学年	学期 モジュール	研究内容及び指導方法等	
1 年 次	春	A	<ul style="list-style-type: none"> ■ 指導教員・所属研究室・アドバイザー・グループ教員(副指導教員)の決定 ■ 研究実施：指導教員の指導の下で、研究テーマの決定と研究構想を議論する。 □ 1年次において指導教員(若しくは指導教員を含むリサーチ・ユニット)が主催するゼミに参加し、修士論文を執筆するための基礎的な知識を習得する。研究倫理に関するプログラムを受講する。(科目名：社会工学修士基礎演習I)
		B	<ul style="list-style-type: none"> □ 指導教員(若しくは指導教員を含むリサーチ・ユニット)が主催するゼミに参加し、修士論文を執筆するための専門的な知識を習得する。(科目名：社会工学修士基礎演習II)
		C	<ul style="list-style-type: none"> ★ 達成度評価：指導教員による達成度評価を受ける。 ◆ 授業科目の受講：指導教員と相談の上で、自身にとって適切な科目を受講する。
	秋	A	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究実施：指導教員の指導の下で、研究テーマの決定と研究構想を議論する。 □ 指導教員の指導の下、修士論文を執筆するに当たり必要となる関連する研究のレビューを行う(科目名：社会工学修士特別演習I)
		B	<ul style="list-style-type: none"> □ 指導教員及びアドバイザー・グループ教員(副指導教員)に対して、修士論文に関する計画発表を行い、論文執筆までの見通しを得る。(科目名：社会工学修士特別演習II)
		C	<ul style="list-style-type: none"> ★ 達成度評価：指導教員による達成度評価を受ける。 ◆ 授業科目の受講：指導教員と相談の上で、自身にとって適切な科目を受講する。
2 年 次	春	A	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究実施：指導教員の指導の下で、研究を進める。 ◆ 授業科目の受講：指導教員と相談の上で、自身にとって適切な科目を受講する。
		B	
		C	
	秋	A	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究実施：指導教員の指導の下で、研究を進め、論文草稿の執筆の後、提出論文を完成させる。 □ 指導教員及びアドバイザー・グループ教員の同席のもと、修士論文に関する成果の見通しについて中間発表を行い、評価と助言を受ける。(社会工学修士特別研究I) ★ 達成度評価：指導教員による達成度評価を受ける。 □ 論文審査委員の同席のもと、執筆した修士論文に関して最終発表を行い、達成度評価と併せて学位の審査を受ける。(社会工学修士特別研究II)
		B	
		C	